

平成 28 年 10 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 藤原 正明  
(コード：4583 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 C F O 兼社長室長 清田 圭一  
(TEL. 03-6383-3746)

## 当社抗 DLK-1 抗体の米国国立がん研究所 Pediatric Preclinical Testing Program への採択に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 10 月 19 日付で、抗 DLK-1 抗体の小児がんにおける非臨床開発を進めるため、米国国立がん研究所（本部：ワシントン D.C.、米国、以下、「NCI」といいます）と試料提供契約（以下、「MTA」といいます）を締結しました。

本 MTA の下、当社は NCI に抗 DLK-1 抗体を提供し、NCI が運営する組織である小児がんのための非臨床試験組合（Pediatric Preclinical Testing Consortium、以下、「PPTC」といいます）において、小児がんを対象とした非臨床試験の実施プログラム（Pediatric Preclinical Testing Program、以下、「PPTP」といいます）の中のプロジェクトとして抗 DLK-1 抗体の評価が実施されます。PPTC の主目的は特定の小児がんに対して臨床効果が期待できる新薬候補を見出すことにあり、LIV-1205 の小児がんを対象とした開発候補抗体としての可能性を小児がんの特徴を反映した動物モデルで抗腫瘍効果の評価によって明らかにします。

本契約による当期業績への直接の影響はありませんが、当社では本プログラムへの採択が、LIV-1205 の初期臨床開発への重要な一歩になると考えております。

### <LIV-1205 について>

LIV-1205 は小児がんを含むいくつかの固形がんや血液がん細胞の表面に発現している抗原、DLK-1 (Delta-like 1 homolog) を標的にしたヒト化モノクローナル抗体です。DLK-1 は幹細胞、前駆細胞、および他の未分化細胞の増殖や分化を制御していることが報告されています。当社では、本抗体がヒトの腫瘍を移植したマウスで強い抗腫瘍活性を示すことを確認しており、複数の癌種での臨床効果が期待されます。

### <PPTC について>

小児がんのための非臨床試験組織（PPTC）は NCI によって支援され、ゲノム上の特徴付けがなされている小児の固形がんや白血病の in vivo モデルで新薬候補を総合的に評価するプログラムです。NCI PPTC の主目的は、高い品質の非臨床データを取得することにより、特定の小児がんで大きな臨床効果を得ることを期待できる新薬候補を見出すことにあります。PPTC は信頼性のあるプロセスによって新薬候補の優先順位を決めることにより、小児がんに対するより有効な治療法の開発促進に貢献しています。NCI PPTC は PPTP での 10 年の実績があり、50 以上の製薬企業と協力して小児がんのモデルで新薬候補を評価しています。

以上